

## 【支部総会報告】

## 大阪支部

四方淳司(短3回生)

令和元年7月6日(土)例年同様、阪急ターミナルビル(株)島津製作所関西支社の会議室にて学友会大阪支部総会を開催いたしました。今年は51名の方々にご参加いただきました。

15時から青木大悟氏(短15回生)の司会で3題の学術講演が行われました。1題目は島津製作所の中島 憲太郎氏より『島津の被ばく低減技術』と題し、SONIALVISIONG4 で、フレームレートを下げた際でもワイヤーの先端がぶれずに視認性が良くなったことや非対称の絞りなど、詳細なスペックについて講演していただきました。

2題目は奈良県立医科大学附属病院の間井良将氏(短14回生)より『一般撮影の存在意義とその魅力』と題し、一般撮影でのCRやFPDの原理を織り交ぜながら説明していただきました。3題目は京都桂病院の池 和秀氏(65回生)より『当院のMRI検査における安全管理のご紹介-CIEDs 植込み患者に対する取り組みを中心に』と題し、どの施設でも起こり得る問題について非常に参考になる講演していただきました。どの演題もすぐに役立つ内容でありました。

17時から濱田淳也氏(65回生)の司会により総会が行われ、新川秀和支部長(63回生)の挨拶に続き、西谷源展学友会副会長(44回生)よりご挨拶いただきました。鈴木英文事務局長からは母校の近況報告をしていただきました。新川支部長より支部活動報告、角田浩氏(短9回生)より会計報告、高田春彦氏(短8回生)より会計監査報告があり、賛成多数で了承されました。

その後、記念撮影を行い、支部総会は終了しました。続いて18時から懇親会が行われました。今年は講演会・支部総会と同じ会場を使用するため、ケータリングサービスを利用するという新たな企画を採用しました。八木勝巳氏(55回生)の開会の辞に続き、錦 成郎副会長(54回生)による乾杯のご発声で始まりました。その後、西関 剛滋賀支部長(65回生)、池 和秀京都支部長(65回生)、神澤匡数兵庫支部長(短7回生)、岩井啓介奈良支部長(59回生)に祝辞をいただきました。会の中頃では、遠山景子講師(64回生)より新入会員紹介があり、初々しい面持ちの新人会員は趣味について発言を求められ、各々が工夫を凝らした個性のある自己紹介となりました。会の終盤には角田 浩氏のトランペットによる伴奏にて西谷副会長のレ線校校歌の斉唱があり、山村 憲一郎氏(65回生)の万歳三唱の後、閉会の辞では新川支部長から、ここ数年の大雨により本会の開催が危ぶまれるケースが増えている事について触れられ、開催時期を変更する事も考えているとの事でした。

暑い中、参加していただいたご来賓の皆様、会員の皆様、協賛企業各社の皆様、本当にありがとうございました。次回も開催日が決まりましたらご案内しますので、皆様お誘い合わせの上、多数のご参加をどうぞ宜しくお願い致します。



以上